年間授業計画 新様式例

高等学校 令和8年度（１学年用） 教科　芸術　科目 美術Ⅰ

教　科：芸術　　科　目：美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 ～　6 組

教科担当者：（高橋）

使用教科書：（ 高校生美術１(光村)）

芸術(美術Ⅰ)　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】 諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に収集し、作品を明瞭・的確にまとめる**技能**を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 作品の課題を設定し、その解決に向けて考察・構想して作品を効果的に**表現**する力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】 より高い作品の**完成**を視野に、課題解決の過程を振り返って改善しようとする主体性を身につける。

科目　美術Ⅰ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に収集し、提出物へ明瞭・的確に反映されている。また、環境を整え、安全面に配慮した制作ができている。	課題を設定し、解決に向けて考察・構想し、それが提出物に効果的に表現されている。	授業に意欲的に参加し、よりよい取り組みができるよう、都度、改善しようとしている。また、同じ環境を共有する者同士、補佐する姿勢を持てている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	授業オリエンテーションにおいて授業ルールの周知と必要な準備を理解することができる。	ワークシート記入。				○	ワークシート記入・授業ルールの習熟	○	○	○	2
	写真素材を本用紙にトレース後、モチーフのしわや明暗を細かく観察し、それを表現した完成度の高い模写を行うことができる。	ワークシート記入・写真模写作成。	○	○		○	①作品を形にする技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	8
	デッサン基礎知識やパースペクティブと、指定範囲の美術史について理解することができる。	授業内小テスト（デッサン等の実技演習含む）	○	○		○	小テストの解答	○	○	○	4
	絵具基礎知識（色彩法、描画表現、道具の扱い等）を理解し作品や作業工程に正しく反映することができる。また、植物をモチーフとしたボタニカルアートなどの鑑賞をへて、モチーフの収集や撮影を行い、植物にをよく観察し、画面にそれを反映することができる。	ワークシート記入・資料検索・指定用紙による作品制作。	○	○	○	○	①作品を形にする技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	6
	絵具基礎(色の３原色と筆などの道具の使い方)と指定範囲の美術史について理解を深めることができる。	授業内小テスト	○	○		○	小テストの解答	○	○	○	2
2学期	日本の伝統文様について学び、それを用いたパターンデザインを行い、美しい吉祥文様柄をスタンプし、発表ボードを作成することができる。	ワークシート記入、資料検索、ゴムハンコ（彫刻）、デザインボード。	○	○		○	①作品を形にする技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	12
	パターンデザインや構図・構成について学ぶ。また、指定範囲の美術史について理解を深めることができる。	授業内小テスト	○	○	○	○	小テストの解答	○	○	○	2
	「オノマトペ」の概念を理解し、音の持つ雰囲気を表現したフォントデザインとレタリングを施し、色面構成として表現することができる。	ワークシート、イラストボードによる色面構成。		○		○	①作品を形にする技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	10
	ポスターデザインについて学び、指定範囲の美術史について理解を深めることができる。	授業内小テスト	○	○	○	○	小テストの解答	○	○	○	2
3学期	寄木細工について学び、自由に木材片を組み合わせ、合理的な形に作成した材から魅力的なペーパーウェイトをつくりだすことができる。	ワークシート、木材カービング。	○	○		○	①作品を形にする技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	16
	木彫をはじめとする立体表現全般と美術史について学ぶ。また、1年間を振り返り、知識習熟ができる。	授業内テスト	○	○	○	○	年間の知識範囲に関するまとめテストへの解答	○	○	○	6
											合計 70